

第1回視覚障害者サッカーアジア大会で日本優勝

(2003.11.1~11.3)

深田晃二

はじめに

障害者のスポーツの祭典としてパラリンピックがあり、98年長野パラ冬季大会、00年シドニー・パラ、02年ソルトレイクシティ・パラ冬季大会等を通して、パラリンピックはオリンピックと違った感動を人々に与えて来た。

来年04年のアテネオリンピックの直後、同じ会場を使ってパラリンピック大会が開催される(2004.9.17~28)。

陸上・水泳など18の競技が行われ、障害者のユニークな競技としてはボッチャ・ゴールボール・車椅子ラグビーなどがある。障害の分類としては視覚障害・聴覚障害・知的障害・脳性麻痺(CP)・肢体不自由などがある。いくつかの競技は全ての障害グループで行われるが、柔道のように視覚障害者だけの競技もある。

サッカーはこれまで脳性麻痺(Cerebral Palsy)の7人制だけが正式競技であったが、視覚障害者サッカーの世界的な普及に伴い、CPに続き2番目のサッカーとしてアテネから正式競技になる事が決定している。

昨年10月に産声を上げたばかりの日本視覚障害者サッカー協会(Japan Blind Football Association: JBFA)はアテネパラリンピックへの出場を目指しこれまで選手の発掘・強化を行い、また積極的に国際試合に参加してきた。アテネへの出場は実現できるか。



ボール争奪戦



ゴール後方のコーチにガイドされてシュート！

視覚障害者サッカーとは

国際視覚障害者スポーツ協会(IBSA)では障害の度合いによりカテゴリーを決め、カテゴリー毎に競技を行う様ルールを定めている。全盲はB1、弱視は順にB2、B3と障害の度合いが軽いクラスとなる。サッカーではB2・B3は同一カテゴリーでプレーする。日本では現在、全盲(B1)のサッカー競技のみを行っているが、近い将来弱視チームや女子チームが出来、益々視覚障害者サッカーが普及する事が期待されている。

目の見えない人がどうやってサッカーをするか想像できますか。視覚障害者サッカー(ブラインドサッカーとか音サッカーとも呼ぶ)のピッチは約40m×20mでフットサルとほぼ同じ大きさ。1チーム5人でプレーする。4人の全盲のフィールドプレーヤーはアイマスクをし、

鈴入りのボールの音を追い相手ゴール裏に陣取るコーチの声に向かってシュートする。キーパーは晴眼者、または弱視者が行う。ルールもフットサルとほぼ同じだが、「ボールに音源を入れる」「サイドライン上にフェンスを設けて選手の方向決定を助ける」「ボールの位置や方向を指示するコーチをゴール裏に置く」など若干のルール変更を行い、視覚障害者が楽しめるように工夫されている。

視覚障害者サッカーの歴史

視覚障害者サッカーは古くから各地で独自のルールで楽しまれていたと考えられるが、現在のIBSAの定めるルールの原型は1980年頃にスペインで始まり、その後、ヨーロッパや南米などに広がった。アジアでは1995年頃より韓国の視覚障害者により行われたのが始まりといわれている。1998年には第1回世界選手権大会がブラジルで行われた。第2回は00年にスペインで、第3回は02年にブラジルで行われた。

01年9月に日本から韓国に7名の視察団が渡り、情報の収集と交流を行い、01年11月11日に日本で初めての体験講習会が大阪で開催された。半年後の02年5月、韓国で行われた日韓戦で国際大会デビュー。02年8月末~9月1日には、岐阜高山と神戸に於いて「日本・韓国・ベトナム アジアフレンドシップカップ 2002」を開催した。私自身は438曲入りの韓国歌謡歌詞集を作成し、運営カンパ資金を集めたりした。11月には韓国での国際大会でスペインやブラジルとも対戦した。しかしブラジルに7:0と大敗を喫し、世界のレベルの高さを知ると同時に選手のモチベーションを高めた。今年3月9日東京多摩で「第1回日本視覚障害者サッカー選手権大会」を開催(4チーム参加)。優勝(西日本)チームは9月に大阪府スポーツ大賞を受賞した。



第1回アジア大会
日本VSベトナム戦
の一コマ

韓国の視覚障害者サッカー専用競技場

「この施設は視覚障害者が心おきなく運動をし出会いの場所として活用出来るよう、ソンパ区に建設した。規模:長さ38m、幅18m。ピッチ:人工芝。保護フェンス高さ1.1m、長さ40m。建設期間'98.11~'99.6。ソンパ区長 1999.6.25」

ソウル・ソンパ区オリンピック公園内にある専用競技場の案内板の内容である。'95年韓国導入の3年後には行政主導で視覚障害者専用のサッカー競技場の建設が始まっているのである。この競技場を初めて見た

時、障害者行政の先進性に驚いた。騒音を嫌うこの屋外競技を行うに最適な、オリンピック公園の静かな場所に 335 席の観客席とそれを覆う屋根を持った、保護用フェンス常設の専用競技場。3 年目に入った 2003 年の日本にはまだ専用競技場建設の話はない。JBFA 理事長の釜本美佐氏(1968 年メキシコオリンピック当時のストライカー釜本邦茂氏の姉)は「視覚障害者サッカーは韓国が日本より進んでいる。こういう立派な専用競技場を揃えている韓国がうらやましい。日本サッカー協会も障害者サッカーにもっと関心を持ってほしい」と韓国マスコミの取材に答えている。

第 1 回アジア大会開催の準備

今年春頃からアジア大会を開き実力でアテネへの切符を手に入れようと、韓国に強力に働きかけてきた。韓国の窓口は IBSA 連絡団体である KBU(韓国盲人協会、パンフには“全国 25 万視覚障害者の代表団体”とある。KBU 事務所の白板には“登録視覚障害者数 135, 704 人とあった)。3 月、日本での会議開催が決ったが直前にキャンセル。こんな事が数回続きアジア大会の話は前に進まなかった。KBU 内部では会長選挙が不調続きで半年かかってやっと決まっている。釜本理事長と 2 人 6 月下旬韓国に乗り込み、韓国専用競技場を使っての開催と開催国経費負担という日本案を持って、KBU 事務総長と会合し意外とすんなりと合意ができ、11 月のアジア大会が決定した。

帰国後、韓国語議事録を作成しサインを貰うべく郵送したが、すでに KBU 会長以下の人事異動で事務総長も交代。10 月に細部打合せの為 2 回目の訪韓をしたが、KBU は経費負担に難色を示し、6 月合意がスムーズに再確認できなかった(KBU 自体の財政状況が極端に悪化していた模様)。日本チームは「打倒韓国」のスローガンのもと候補選手を集めて夏合宿を実施し、代表選手を絞っていった。経費負担問題が 10 月まで尾を引き各国への招待状発送が遅れ、時間切れでタイが不参加になってしまった。タイは今年日本から 2~3 回出向いて指導しただけに不参加は残念であった。



03 年 夏合宿風景



03 年 夏合宿終わり全員集合

大会出発前日には「スポンサー名を冠にした大会名としたい」、「アジア大会の名は入らない」と言ってきた。メールによる交渉の結果かうじて「アジア大会」をサブタイトルとして入れる事で決着(写真参照)。

かくの如く紆余曲折があったが、とにかくアジア大会

は開かれる事になった。大会冠の保険福祉部のパンフには“障害者の完全な社会的参画と平等実現”とある。



代表者会議の席で

熱心なサポーター 3 人を含め総勢 18 名で韓国入り。国数が減ったためにゆったりした試合日程となった。

二日目の夜、各国代表が集まりアジア地区での普及発展について話し合った。参加国がまだ少なく時期尚早という事でアジア協会の設立は見送られた。

この席で 3 カ国の盲学校についての話題になった。ベトナムには視覚障害者が全盲 20 万人、弱視 50 万人いるが、盲学校はホーチミン・ダナン・ハノイに各 1 校計 3 校しかないとの事。韓国には 20 校(25 万人)、日本には 70 校(手帳保持者 35 万人)という比較である。人口比率でベトナムが多いのは環境に加えベトナム戦争の影響がまだ残っているからであろうか。

試合の運営

専用競技場の管理は KBU と別組織の(社会福祉法人)ダサン福祉財団が行っている。昨年の高山・神戸大会はダサンとの友好交流であった。ダサンは優秀な監督や選手を有し、KBU は IBSA の韓国窓口である。今回の大会も運営を KBU、監督始め競技をダサンと分けて取り組んでいたが、呉越同舟の感が強かった。

試合の結果

韓国 2:0 ベトナム、ベトナム 1:3 日本、日本 2:2 韓国。勝ち点、得失点差では決まらず、総得点の差 1 で日本優勝！選手達の韓国入りしてからの節制と真摯な姿勢が良い結果をもたらしたのだと思う。

今頃は祝勝会が関の東西で行われているでしょう。

アテネパラリンピック

この大会は、IBSA の公認を受けておらずランキング大会とはならなかった。パラ出場枠は 11 人制サッカーと同じく世界ランキングから地域出場数が決まり、ヨーロッパ 3、アメリカ 2、アジア・アフリカ 1 だそうで、昨年のブラジル世界選手権で順位のついた韓国がアテネへの切符を手にした。日本としては 2008 年の北京大会に照準を合わせ裾野の拡大と更なる戦力アップが必要である。

むすび

オリンピック公園は百済の夢村土城の地に設けられている。正門天井には大きな現代的な四神図が描かれている。韓国の歴史を感じつつ 1 周 5 km の公園をジョギングしながら、15 年経って大きく育ったオリンピック公園のイチヨウやブラタナスの並木や落ち葉を楽しみながら、2008 年の北京パラリンピックに向けて、気持ちも新たに再出発を誓った。